

沖合浮体式波力装置「マイティール」電気系及び伝送系異常について

1.経緯

海洋科学技術センター（理事長 平野拓也）は、平成10年9月10日に波エネルギーを利用するとともに、装置の後背海域を静穏化する沖合浮体式波力装置「マイティール」（三重県南勢町五ヶ所湾沖約1、5 Kmに設置）の実海域実験に着手し、波エネルギー吸収・変換特性、消波特性、係留及び構造の安全性の確認等実用化のためのデータを取得していましたが、平成10年9月18日21時32分に1・2号波力発電装置のインバーター（直流交流変換器）の異常信号及び計測室内の空調機の異常信号を陸上計測本部にて受信しました。その後、23時19分に1号波力発電装置の10kWコンバーター（交流直流変換器）の異常信号を受信、さらに23時22分に無線伝送異常信号を受信後陸上計測本部への通信が途絶しました。

なお、陸上計測本部から双眼鏡による目視によると、マイティール本体及び航路標識法に基づく標識灯の作動には異常は認められませんでした。

2.今後の予定

マイティール内にて原因の調査を行います。ただし現場海域は、台風の余波で荒れており、調査は天候の回復を待つて行う予定です。

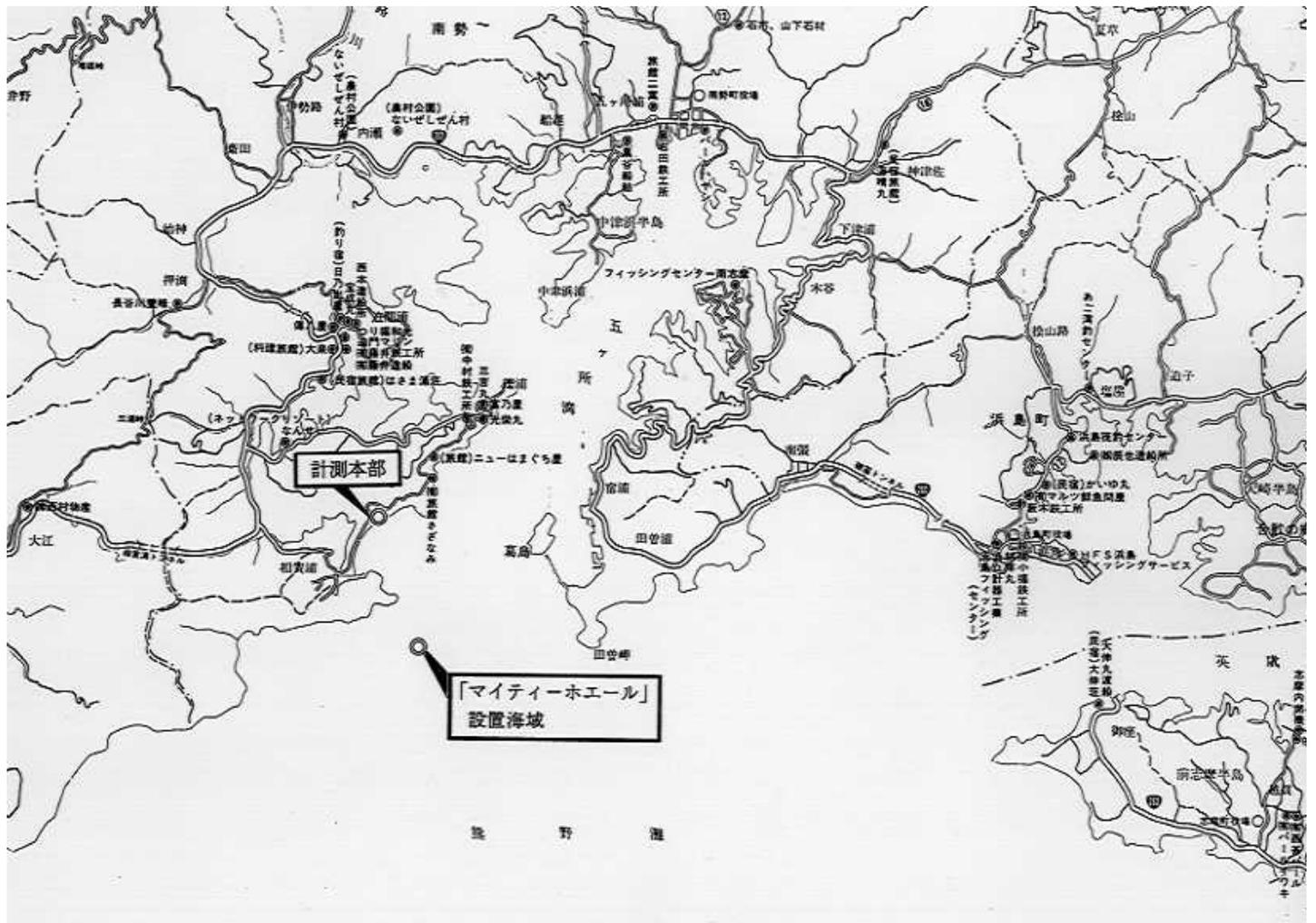
[設置海域地図](#) [主要機器配置図](#)

問い合わせ先：海洋科学技術センター

普及・広報課 他谷、野口

TEL 0468-67-5553

ホームページアドレス <http://www.jamstec.go.jp/>



英 成 郡

「マイティホエール」主要機器配置図

